



医歯学総合研究科大学院特別講義／お茶の水ニューロサイエンスセミナー
(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

タンパク質分子の合理設計： 天然物の改造とゼロからの創成

演者

古賀 信康 先生

自然科学研究機構・生命創成探究センター
(分子科学研究所・兼務) 総合研究大学院大学

日時

2019年6月21日(金) 17:00 - 19:00

会場

M&D タワー13階 大学院特別講義室 2

講演要旨

生命は悠久な進化の歴史の中でタンパク質分子を開発し、これらを用いて様々な生命現象を生み出している。望みの機能を持ったタンパク質分子を自在に設計することが可能になれば、細胞の制御・設計や医療への貢献、加えて新規酵素やマテリアル開発による産業への応用が期待される。我々は、自然界のタンパク質分子を改造すること、更にはタンパク質分子を主鎖構造を含めてゼロからデザインすることで、望みのタンパク質分子を合理設計する技術の構築を行っている。本講義では、タンパク質分子設計の歴史を踏まえながら、その現状について講義し、将来について展望する。

多数の皆様の御来聴をお願い申し上げます。

担当分野：細胞生物学

連絡先：神経機能形態学 寺田純雄 Tel. 03-5803-5149

ONSA (代表：神経病理学分野 岡澤 均)
事務局：神経機能形態学分野 (田口・寺田) phone: 03-5803-5149
FAX: 03-5803-5151, E-mail: onsa-office@umin.ac.jp